



広報

# みまた

58/6月号

発行  
昭和58年6月10日  
(第175号)  
宮崎県北諸県郡三股町  
編集  
職員課



## —今月の主な行事—

6月13日(月)~23日(木)

児童手当の現況届

16日(木) 1才6ヶ月児検診

26日(日) 参議院議員選挙投票日

28日(火) 育児教室

29日(水)~30日(木)

地籍調査地権者への説明会

## 沿道で声援をうけて

宮崎県置県100年を記念して行われた 県民体育大会の炬火は、5月24日山之口町から受け継がれて町内を一巡し、北郷町に無事引継がれました。

# 宮崎県 置県100年を祝い記念式典

## 功労者(三股町)3名を表彰

本県は、鹿児島県から分離し、明治十六年五月九日再置されてから今年で満百年を迎えました。

この置県百年を記念しての式典が五月二十八日宮崎市民会館で盛大に開催されました。

式典は、まず松形知事が「過去百年が激動と波乱の中で数々の歴史を刻み今日の豊かな文化が築かれてきました。これは先人、諸先輩各位の御尽力の賜であります」と式辞を述べました。さらに丸山県議会議長のあいさつに引続いて、長年におわたり県政伸展のため、それぞれの分野(地方自治、教育文化、産業経済、福祉保健、一般篤行)において献身的に尽力された一四八名と、記念作文、

論文入選者九一名が表彰されました。

その後は、新世紀への青少年の決意として、東諸県郡国富町の落合真智子さんが「私たちは置県百年に当たり、先人の偉業を受け継ぎ、新世紀を切り拓くために広い視野とすぐれた見識を培い、豊かな情操をほぐくみ、心身を鍛え、たゆまない創造への努力を重ねます。」と力強く宣言文を朗読しました。

最後に記念曲として作られた「今日から明日へ」と県民歌を宮崎市内の高校生が合唱。また、郷土芸能等も披露され、式典の幕を閉じました。

尚、本町からは、次の方々が功労者として表彰されました。

○地方自治部門  
大河内雄氏(七十二才) 勝岡氏は、地方自治の振興、発展に多大な貢献をされました。

○産業経済部門  
重久哲夫氏(七十四才) 前目氏は、地域の産業開発及び経済の発展向上に貢献されました。

○福祉保健部門  
中村英蔵氏(七十二才) 中米氏は、食品、公衆、環境等の各衛生の向上に大きく貢献されました。



左記の置県一〇〇年ボスターは、下図から波と波状岩を表わし、次が空と海、そして、樹木のみどり、三角形が一〇〇年を表わしております。



翌二十五日には炬火の出発に先立ち、炬火受皿からトーチに点火され午前九時役場をスタートしました。梶山入口前まで町陸上クラブによって、切寄バス停まで役場野球部の手によって運ばれ、天木野バス停までは自動車輸送、高野バス停まで町婦人健康クラブと卓球クラブの手によって、矢立トンネル出口までは自動車輸送によって運ばれ、午前十時五分に北郷町に無事引継がれました。

尚、炬火は二十七日には平和台公園に集火され、「新ひむかの火」と命名され、翌二十八日総合運動公園に点火されました。

- 尚、県体炬火リレーに参加したチームは次のとおりです。
- 餅原壮年ソフトクラブ
- 細山田忠雄ほか十一名
- 町婦人バトミントンとテニスの各クラブ、今村次子ほか十名
- 町壮年女子バレーボールクラブ
- 小牧照子ほか十一名
- 樺山スポーツ少年団の父兄、時任和利ほか十一名
- 町陸上クラブ、山之内吉光ほか十一名
- 役場野球部 田上孝行ほか十名
- 町婦人健康クラブと卓球クラブ 山本隆代ほか九名



## 県民体育大会の炬火

### 町内をリレー

スポーツの祭典、第三十七回県民体育大会は、去る五月二十八日と二十九日の二日間、県総合運動公園を中心に三市五町五十二会場で三十七競技に熱戦を展開しました。

置県百年記念事業の一環として行われた県民体育大会の炬火は、五月二十二日県南は高千穂町の高千穂の峰で、県北は高千穂町の国見(山之口町から引継がれる炬火)



ケ丘でそれぞれ採火されました。炬火は県内の市町村(九市二十八町七村)を二コースに分けてリレーされました。

本町には五月二十四日午後四時二十分、藜池の前村ドライブイン前で山之口町より引継がれて、町内をリレー、勝岡のこぼと保育園前まで、餅原壮年ソフトボールクラブの手によって、片之坂商店前まで、町婦人バトミントンとテニスの各クラブによって、新馬場まで壮年女子バレーボールクラブの手によって、また役場までは樺山スポーツ少年団の父兄によって運ばれてきました。

沿道には多くの町民がつかめかけ、走者に盛んな拍手を送っていました。

午後五時役場に到着した炬火は、大勢の観衆が見守るなか、炬火受皿から安全灯に移され県旗、大会旗と共に役場に宿しました。

場 所 県青少年センター  
場 所 県青少年センター  
開催日 十月二十八日(金)三十日(日)  
場 所 県体育館、市総合体育館及びその周辺

# 青少年の豊かな心を育てよう

## 町青少年育成町民会議



青少年町民会議委員会状況

次代を担う青少年が、心身ともに健全に成長することは、国民すべの願いであります。最近、青少年の非行や校内暴力、家庭内暴力などの増加が、大きな社会問題となつてい。これらの背景として、わたしたちを取り巻く社会環境がますます複雑になり、青少年の生活や意識にさまざまな影響を与えてきたことを挙げることもできます。こうした社会環境の中で、町青少年育成町民会議(会長、持原尚文)は、去る五月十三日理事会、二十六日委員会を中央公民館で開きました。

委員会では、昨年度の事業実績報告並びに収支決算などが承認され、また、本年度の基本方針並びに活動方針について審議されました。

その後は、町民会議委員構成の度、の事業計画並びに収支予算などについて協議され、活発な意見が交換されました。

尚、青少年健全育成の基本方針、重点事項)は次のとおりです。

- 一、健全な家庭づくりの推進
- 二、豊かな人間性を培う学校教育の推進
- 三、勤労青少年教育の振興
- 四、青少年の自主活動の促進
- 五、青少年の体育、

スポーツ活動の振興  
六、青少年をとりまく社会環境の浄化

七、青少年福祉の増進  
八、青少年指導者の養成  
九、青少年行政の推進

以上の事項に基づいて、青少年を健全育成されます。

●青少年を非行に走らせないためには、学校、家庭、地域社会が一体となって健全育成に努めると共に、積極的な地域活動への参加を通して豊かな心を育てるようになります。

●青少年を取り巻く環境は、経済や社会情勢の変化により大変厳しい状況下に置かれています。少年非行は、ここ数年來著しい増加を続けています。非行化を防止し健全に育成するために、次の方々が少年補導員として県警察本部より委嘱されました。

### 少年補導員について

地区	氏名	電話
小野原	盛田 藩	二一三九八番
東原	野田 美己	二一五八八番
山元	山元 勝博	二一五二〇七番
山元	原口 善一	二一三八二四番
前目	渡具知 雅勝	二一三三二二番
上別納	納益 男	二一五二一五番

### 刑犯少年の補導状況

学 職 別	58 年		中 学 生		高 校 生		有 職		無 職	
	うち女子	うち男子	うち女子	うち男子	うち女子	うち男子	うち女子	うち男子	うち女子	うち男子
傷 害	6	6	6	6						
恐 喝	4	1	3							
窃 盗	自動車盗	2			2					
	オートバイ盗	14		13	1					
	自転車盗	17		7	8	1				1
	車上ねらい	3		1	2					
盗	万 引 き	18	5	11	2	4		1	1	2
	侵 入 盗	4	1	3	1		1			
	そ の 他	9		2		5				2
	計	67	6	31	34	23	1	1	1	5
横 領	5		5							
そ の 他	1	1								
合 計	83	12	51	48	23	1	1	1	5	2

都城警察署管内での今年1~4月までの補導状況です。

### もれなく投票しましょう 参議院議員通常選挙 投票日 六月二十六日

今月は参議院議員選挙が行われます。今後の厳しい時代をどう乗り切るか、我が国の歩みを決める大切な選挙です。

真に国政のための代表者を選ぶためには、私たち一人ひとりに与えられた一票の重みを真剣に考え、権利を放棄することのないようにしてほしいと願っています。

### 比例代表制(全国区)は 各政党に投票する選挙です

今回から比例代表選出議員(全国区)の選挙は候補者名を記入するのではなく、政党に投票する選挙であります。各政党の得票数に比例して当選者を決めるものです。また、選挙区選出議員(地方区)の選挙は従来どおり、候補者個人名を記入し投票する選挙であります。



### 梅雨期の交通事故防止について

六月は入梅のシーズン。蒸し暑く、ジメジメした日が続きます。こういうお天気が、体調のパラメータに影響しがちになります。また、雨によるスリップ、追突事故、視界不良による事故、路肩のゆるみによる転落事故などの梅雨期特有の交通事故が多発する傾向にあります。そこで、梅雨期の交通事故防止について、ドライバーの方に守っていただきたい



### 子供を水の事故から守ろう

例年六月を迎えると、水による子供の痛ましい事故が目立ってきます。一般的に、子供の水難事故の多くは、保護者の不注意や監視が不十分なために発生しています。そこで保護者など大人一般が次の点に十分注意して、子供を悲しい水の事故から守ってほしいものです。

●子供たちだけで水泳や水遊びに行かないよう、ふだんからよく

### 自動車を盗むドライバーが ふえています

次のことに注意して被害にあわないようにしましょう。

- 自動車を使用时には、必ず車庫に入れておきましょう。
- 車庫から離れるときは、エンジンを抜いて必ずドアロックをし、キーを抜いておきましょう。原付、二輪車はエンジンキーを抜いて、ハンドルロックをしましょう。
- 自動車の車内には現金や貴重品を置かないようにしましょう。
- 自動車名、登録ナンバー、年式、色、その他の特徴は平素から確実にメモしておきましょう。
- 車が盗まれた場合、その車で交通事故が発生した場合は、持主もその責任を負わなければならない場合がありますので注意して下さい。

※万一盗難被害にあった場合は、すぐ一〇番して下さい。

### 県内の盗難状況

月別	見失件数	盗難件数	窃盗件数	見盗件数
1月	115	65	25	9
2月	138	62	17	10
3月	133	80	18	6
4月	177	86	32	16
合計	563	293	92	41

# 町の



## 本部に消防指揮車を設置

町では、消防態勢を堅持するため、先程消防指揮車を購入し、本部に設置しました。

本町の消防団は本部から各7部までに、団長以下150名が昼夜を問わず、住民の生命と財貨を災害から守り続けています。

不測の災禍に備えて、小型ポンプ、積載車、補給車など近代消防として整備されております。指揮車の設置に伴い、さらに充実した消防体制が確立されるものと期待されます。



## 支部長(納税組合等)研修会を開催

町内(1~9地区)には188支部が設置され、支部長各位には日頃、行政事務連絡(支部回覧)及び納税等徴収事務に御協力をいただいているところであります。

町では行政事務を理解していただくため去る5月8日支部長各位の研修会を開きました。

まず町長はじめ各課長が本年度の事業計画を逐次説明した後、日頃各支部での諸問題について質疑が行われ、有意義な研修会となりました。今後、町と支部長各位の行政事務連絡が円滑に推進されるものと期待されます。



## 剣道と軟式庭球が三位入賞 県民体育大会

県民スポーツの祭典、県体は5月28日、29日の2日間にわたり総合運動公園を中心に行われました。

本町からは、先の郡予選会で出場権を獲得した陸上部のほか、10種目136名が出場。大会では各市郡を代表する強豪チームと競い合い、男子の部で剣道と軟式庭球が3位に入賞しました。

尚、他の種目も善戦しましたが惜しくも入賞を逸しました。

県体出場種目は次のとおりです。

剣道、軟式庭球、陸上、バスケット、ゲートボール、弓道、卓球、パレーボール、バドミントン、ソフトボール、四半的(写真は県体結団式)



## 献血協力校として都城東高校に感謝

最近、交通事故や不測の事故が多く発生しております。また医学の進歩による手術も増加し、輸血用の血液は年と共にふえ、献血の必要性はますます高まりつつあります。

町献血推進協議会では先頃、毎年献血に協力している都城東高校に感謝の意を述べました。町内の各事業所でも献血が計画されております。住民の皆様方の御協力をお願いいたします。

昨年の実績(町内)

目標数	1,020本
実績	1,041本(達成率102.1%)
内訳	都城東高校601本(57.7%)
	一般住民440本(42.3%)

# 話題

## 公民館の充実をはかる

町公民館連絡協議会(会長持原尚文)では、5月13日中央公民館で総会を開きました。

この総会では、昨年度の事業経過報告と決算が承認された後、本年度の予算と事業計画が審議されました。

事業では、教養の向上や健康増進など地域住民に即した各種事業が多く計画されており、今後の公民館活動の充実が図られるものと期待されます。



## 優等1席に園田・初森・中原氏 和牛品評会

本年度第4期の和牛品評会は、去る5月23日74頭が参加して畜産センターで行われました。

尚、審査の結果は次のとおり

●オスの部

園田 鎮也(小鷲塚) 下牧 満(餅原) 別納ツル子(田上)

別納 芳治(田上) 安田 貞子(田上) 木下伊都子(中米)

米満 芳治(餅原) 蔵元 重義(中米) 久保 藤道(横田)

●育成一類

初森 敦行(餅原) 仮屋 ミツ(田上)

●育成二類

中原 行春(谷) 初森 春夫(餅原) 別府 義彦(餅原)



## つり大会400名で賑わう

町淡水漁業協同組合(組合長、片之坂秀雄)では、5月3日から5日までの3日間、沖水川の岩下橋下流で恒例の魚つり大会を行いました。

この大会は今年で5回目。同組合では鯉600kg(約600尾)とマス50kg(500尾)を大会用として放流しました。この日は天候にも恵まれ、約400名の老若男女で賑わい、1人で13尾もつり上げた人もいました。

尚、大物つりの結果は次のとおり

区分	鯉	マス
小学生の部	豊秀直紀	豊秀直紀
中学生の部	上牧誠志	亀井ヤスヨ
一般の部	日高さん	黒木昌幸



## つつじ祭・3万人で賑わう

本町長田の権八重公園では、去る4月16日から5月5日までの20日間にわたり、つつじ祭が行われ3万人の人出で賑わいました。

当公園は、3ヘクタールの敷地内に養殖場(池)や、つつじ5万本、桜120本のほか、あじさい、さるすべり、なんきんはぜなどが植えられており、年間を通して大勢の人達が憩いの場として利用しています。

今年もつつじ、桜が赤、白、紫など、色とりどりの花を咲かせて、訪れた人々の目を楽しませてくれました。



## おしらせ



### 図書館だより

#### ●新刊図書紹介

図書館では先程、次の新刊図書を購入しました。ご利用下さい。  
家庭料理百科、十五巻セット  
柳田国男集 全四十一巻

#### ●図書の寄贈について

さき程次の方から貴重な図書の寄贈がありました。

誠にありがとうございます。  
森 恵美子さん(新馬場)

#### 災害を受けたときは

##### 税の減免手続きを

これから梅雨期に入りますが、この時期には、豪雨による被害が発生することがあります。

風水害や震災、火災などによって大きな被害を受けた場合は、税金の面でもいろいろな救済措置が設けられています。

万一、災害に見舞われたときに

は、その被害金額をまとめておいてください。その金額が所得の十分の一を超えると税金が安くなります。

また、災害によって住宅や家財の半分以上が損害を受けた場合は災害減免法という法律で、所得に応じて所得税が軽減、免除されます。

もし、不幸にも災害に遭われた方は、一応、生活が落ち着かされてからでも最寄りの税務署にお尋ねください。

都城税務署

電話 ○九八六一二一四三七七

#### 一一九番(緊急電話)を正しく利用しましょう!!

最近、幼児や小学生による「いたずら電話」が増えています。

一一九番は一刻を争う救急時(火災、交通事故、急病など)の電話として利用されているものです。緊急性が無いのに、いたずら電話されますと、本当に救急自動車

を必要とする利用者の妨げとなります。「いたずら電話」しないよう、各家庭で注意しましょう。

一一九番の利用状況

(二月～五月まで)

火災 五件

救急車要請 六十五件

#### — 恐ろしい覚せい剤の追放にご協力を —

恐ろしい白い粉、「覚せい剤」が一般住民にまで広がっています。また、覚せい剤の影響下での凶悪な犯罪や悲惨な事故が数多く発生しています。

覚せい剤は、個人だけでなく社会全体に計りしれない悪害をもたらすために、覚せい剤の弊害を除去するためには、皆さんの協力が是非とも必要です。覚せい剤の追放にご協力下さい。

#### 明るいまちづくりはみんなの手で



まちづくり月間  
6月1日～30日まで

#### 一般寄付

都城ヤクルトでは、事業収益金の一部三、〇〇五円を社会福祉社

#### 愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進歩のために有意義に利用させていただきます。

昭和五十八年五月一日から

寄付者	続柄	故人名	地区	金額
西畑 ツネ	父	須本長之助	薮池	三万円
松浦 のぶ子	夫	武根山	五万円	
桑畑 四男	母	キクヨ	上新	一万円
福田 一夫	母	トメ	上米	三万円
下村 宗治	妻	スマ	上米	二万円
馬渡 久巳	父	夢二	寺柱	二万円
坂元 重春	母	ソテ	楠木	三万円
森本 善美	父	重能	桃山	三万円
児玉 久一	母	スエ	今市	一万円
桑畑 政義	妻	ハル	仰町	五万円

業に役立てて下さいと寄付されました。誠にありがとうございます。

## 6月の納税 県町民税 第1期分

7月は保険税の納月です。

### 三股町の人口

昭和58年6月1日現在

人口18,322人 出生 19人  
男 8,686人 死亡 10人  
女 9,636人 転入 57人  
転出 84人

世帯数 5,669戸

前月比-18人